

Department of pharmacy

# DI NEWS

vol.29  
No.5



## 2020 May



**DATA:**

- 名称：菖蒲（しょうぶ）
- 学名：Acorus calamus
- 分類：ショウブ科ショウブ属
- 薬品：菖蒲根、水菖蒲
- 効能：鎮静、健胃
- 用途：菖蒲湯、菖蒲刀、菖蒲酒など

松濱軒の菖蒲：熊本県観光物産課HPより  
薬玉：弥生神社連載コラムより引用

### 5月5日は「薬の日」

誰も知らないと思いますが、「薬の日」なんです。

日本書紀によれば、推古天皇19年（紀元611年）の5月5日、推古天皇は奈良県の菟田野（うだの）で、鹿茸や薬草採取の「薬狩り」を行い、その後、薬狩りは恒例行事となり、「薬日（くすりび）」になりました。

そんな日なので、コロナに効く薬草でも探したい。

さて、写真では、松濱軒のハナショウブ（肥後花菖蒲：肥後六花）を載せましたが、実は、ハナショウブはアヤメ科で、菖蒲とは別物のようです。もっとややこしくすると、アヤメ科のアヤメは、漢字で書くと「菖蒲」だし、アヤメもカキツバタも、日本では「アヤメ（菖蒲）」とまとめちゃうので、ややこしい。

話を戻すと、推古天皇時代の「薬の日」に集められた薬草は、菖蒲や蓬（よもぎ）などの香りの強いものが多かったようで、これらを風呂に入れると、疫病や邪気を払うと信じられていました。これが、5月5日の菖蒲湯の由来。

薬玉（くす玉）は、平安時代から、麝香、沈香、丁子などの香りの強い生薬を錦の布で包み玉にして、菖蒲や蓬の葉と五色の紐を垂らして飾り、厄除けとするものなので…今は、イベントで「祝、新幹線開通」みたいな垂れ幕が出てくる「割玉」=くす玉になってますけど、ホントは、古代のアロマセラピー的な、ちょっと優雅な香りのする行事なんですよ。

ショウブの内服効能としては胃炎、発熱、ひきつけ、創傷、打ち身、リウマチなどの記述もありますが、副作用（悪心・嘔吐）が強く、使わない方が良さそうです。やはり、浴用でアロマセラピー的に、神経の疲れや不眠症などに使うほうが、断然、良さそうですね。



くす玉  
薬玉

## CONTENT

Page2

2020. 4 No. 288

### DRUG SAFETY UPDATE

医薬品安全対策情報

- ・ドグマチール、セレネース
- ・ジーラスタ ・キイトルーダ
- ・アシクロビル ・アメナリーフ
- ・パルトレックス

Page3

新型コロナ対応処方箋

Page4

薬事委員会報告  
ダイジェスト


**重要**

速やかに改訂添付文書を作成します

**ドグマチール、セレネース 117 精神神経用剤**  
**スルピリド、ハロペリドール 232 消化性潰瘍用剤**

改訂箇所	改訂内容
[慎重投与] 一部改訂	<u>パーキンソン病又はレビー小体型認知症の患者</u>

**ジーラスタ皮下注 339 その他の血液・体液用薬**  
**ペグフィルグラスチム**

改訂箇所	改訂内容
[その他の注意] 追記	<u>国内の医療情報データベースを用いた疫学調査において、本剤の投与後に血小板減少(5.0 × 10 /μ L4 未満)のリスクが増加したとの報告がある。</u>

**キイトルーダ点滴静注 429 その他の腫瘍用薬**  
**ペムプロリズマブ**

改訂箇所	改訂内容
[11.1 重大な副作用] 一部改訂	<u>11.1.3 中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、多形紅斑</u>

**アシクロビル(経口剤、注射剤) 625 抗ウイルス剤**

改訂箇所	改訂内容
[11.1 重大な副作用] 一部改訂	<u>11.1.3 急性腎障害、尿細管間質性腎炎</u>

**アメナリーフ錠 625 抗ウイルス剤**  
**アメナメビル**

改訂箇所	改訂内容
[重大な副作用] 新設	<u>多形紅斑:</u> <u>多形紅斑があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど、適切な処置を行うこと。</u>

**バルトレックス 625 抗ウイルス剤**  
**バラシクロビル塩酸塩**

改訂箇所	改訂内容
[重大な副作用] 一部改訂	<u>急性腎障害、尿細管間質性腎炎</u>

# 新型コロナ治療薬処方箋について

新型コロナ(武漢肺炎)に適応が認められた薬価収載医薬品は、4/27日現在ではありません。  
したがって、臨床研究の形で使えるようになっています。

運用詳細は、電子カルテの委員会フォルダー、★印にまとめてあります。  
以下の処方箋は、アビガンとオルベスコ用です。

## 新型コロナ治療薬 専用処方箋

部署( 外来・ 病棟) 発行日:令和 年 月 日

患者ID:	オーダー医師	
患者氏名	男・女	
生年月日	年 月 日	

※必要な薬剤に○、日数・本数を記入して下さい

必要な場合○	薬品名・用法	用量/日数
	《開始1日目》 (1日総量18錠) ①アビガン錠200mg 1回9錠(1800mg) を 1日2回	日分

必要な場合○	薬品名・用法	用量/日数
	《2日目以降》 (1日総量8錠) ②アビガン錠200mg 1回4錠(800mg) を 1日2回	日分

基本的に①②計14日間服用

【禁忌】妊婦→妊娠可能性のある婦人は妊娠検査。男性への投与も含め避妊徹底。

【併用注意】ピラジナミド、レバグリコド(シュアホスト)、テオフィリン、ファミシクロビル(ファミビル)、スリダク(クリアル)

必要な場合○	薬品名・用法	用量/日数
	オルベスコ吸入200μg(インヘラー56吸入) 1回2吸入を1日2回	本

備考	薬剤師 調剤印	看護師(受)

【処方の流れ】

病棟・外来 → 薬剤部 → コピー+薬剤 → 依頼部署へ(スキャン)  
↓  
原本保管

アビガンの投与量等も記載してありますので、「必要な場合に○」のところと、日数(本数)のみ記入すれば運用できるようにしてあります。

処方の流れも、処方箋内に記載したとおりです。

**【新規仮採用申請薬】**

エペレンゾ錠20mg、50mg、100mg(ロキサデュスタット:アステラス)375.4、793.9、1399円

【効】透析施行中の腎性貧血

【備】3月までは処置薬扱い(処方不可)。4月より透析マルメ算定料が「ESAあり」「ESAなし」の分岐が作られ、「ESAなし」の算定で本剤の院外処方が可能となった。

バベンチオ点滴静注200mg/10mL(アベルマブ:メルクバイオ)196289円

【効】根治切除不能なメルケル細胞癌、根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

サムチレール内用懸濁液15%750mg5mL(アトバコン:GSK)1759.6円

【効】ニューモシスチス肺炎、ニューモシスチス肺炎の発症抑制

**【緊急購入等】**

ページニオ錠150mg(アベマシクリブ:リリー)8616.8円

【効】ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

麻)ケタラール筋注用500mg 10mL(ケタミン塩酸塩:第一三共プロ)1529円

【効】手術、検査および処置時の全身麻酔および吸入麻酔の導入

ラコールNF配合経腸用半固形剤(たん白アミノ酸:イ-エヌ大塚)1.02円/g

【効】特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する

**【新規院外処方報告】**

エクストラニール腹膜透析液 2L(腹膜透析用剤:バクスター)1009円

【効】慢性腎不全患者における腹膜透析

オレンシア皮下注125mgオートインジェクタ-1mL(アハタセプト:プリストル)28633円

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)

エタネルセプトBS皮下注25mgペン、同50mg(あゆみ製薬)8657、17025円

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)

**【剤形変更・追加】**

アドベイト静注用キット2000国際単位(ルオコグ アルファ:シャイア-)142397円

【効】血液凝固第Ⅷ因子欠乏患者:血液凝固第Ⅷ因子を補い、その出血傾向を抑制。

献血ヴェノグロブリンH10%静注5g/50mL(人免疫グロブリンG:血液機構)37871円

【効】特に「多発性筋炎・皮膚筋炎」「全身型重症筋無力症」適応は、本剤のみ。

エチゾラム錠0.5mg「アメル」(共和薬工)6.4円

【備】デパス後発。「トーフ」を購入中。「アメル」が錠剤表面にカタカナ表記開始。誤薬防止

**【削除提案】**

ブドウ糖50%500mL大塚(期限が切れそう)50%200mLで代用可。

**【その他】**

アビガン等については、現在の臨床研究に参加する方向で手続き中。詳細は治験・倫理委員会で。